

七校便り

宮城県白石高等学校七ヶ宿校
No. 33
平成24年 9月 1日

全国優勝！

8月13日(月)から15日(水)にかけて、東京の国立競技場で行われた、第47回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会で、本校1年の山家 史織さん(白石中出身)が、女子砲丸投げで第1位(記録8m42cm)、女子円盤投げで第4位(記録22m29cm)という、輝かしい成績を残しました。全国大会での優勝は、平成9年の男子1500及び男子3000以来、15年ぶりの快挙です。

女子砲丸投げでは、第3位に仙台大志高校の千葉さんが入り、この種目では宮城県の選手が1位と3位に入賞しました。今年の大会で優勝した宮城県の選手は山家さんだけで、8月30日(木)には県庁を表敬訪問し、三浦副知事に、大会の結果を報告しました。

今年の全国大会には、陸上部が6名、卓球部が2名、それぞれ出場しました。陸上部では、2年の山家 直人君(福岡中出身)が男子砲丸投げで決勝に進出し、第10位(記録9m65cm)という成績を残しました。他の生徒も、自己ベストを更新するなど、普段の練習の成果が結実する結果となりました。



砲丸を投げた直後の山家 史織さん



表彰台での山家 史織さん



男子砲丸投げ第10位の山家 直人君

インターンシップ

7月23日(月)から25日(水)までの3日間、インターンシップ(職場体験)が行われました。本校では、全校生徒が参加し、1年生は町内、2年生は白川地区内、3年生は地域を限定せず自分の希望職種、それぞれの事業所で実習しています。働く意義を学んだり、自分の適性に合った職業を見付けたりと、生徒にとっては有意義な3日間でした。

インターンシップ実施後に、生徒が書いた感想から、いくつかを掲載します。

石橋 鮎子（1年，東中出身）

私はこの三日間、『**関保育所**』へインターンシップに行きました。

一日目は、一番小さい子達がいる『もも組』へ行きました。正直、保育所でのインターンシップは、子どもと遊ぶだけだと甘く考えていたので、とても疲れしました。一緒に水遊びしたり、ご飯を食べさせたり、寝かしつけたりと、とても大変でした。二日目は、『すみれ組』へ行きました。プールに入った時、水を掛けられたりしましたが、楽しかったです。

『さくら組』を担当した最終日、私にとっては驚くことができました。それは、転んで泣いている子がいても、先生がすぐには慰めに行かなかったことです。泣いていた子が落ち着いてから、慰めに行きました。何となく、自分で立ち上がらせる為かなと思いました。

この三日間、自分なりに笑顔で子供達と一緒に過ごせたと思います。学ぶ事が多く、とても充実したインターンシップでした。



子供達と一緒に水遊び（関保育所）

山家 直人（2年，福岡中出身）

僕は『**みやぎ生協白石店**』に行きました。生協を選んだ理由は、スーパーなどで働いたことがなかったので、良い経験になると思ったからです。インターンシップ初日は、午前中に前出しをやって、午後には品出しをやりました。前出しは、商品を前に二列に並べる作業で、品出しは、倉庫から商品を出して棚に並べる作業です。

二日目は、朝から品出しをやりました。この日は、昨日よりお客さんが多くて、商品の場所などを聞かれたりして大変でした。後からチーフに聞いたら、火曜日はお客さんが多いのだそうです。

三日目は、午前中にジュースの品出しをやりました。午後は雑貨の品出しをやりました。

今回の実習では、挨拶の大切さなど、色々な事を学びました。実習が終わった後に、副店長から聞いた話は、本当に役に立つ事が多く、これからの進路に活かしていきたいと思いました。

佐藤 佑香（3年，角田中出身）

7月23日から25日までのインターンシップで、私は家の近くにある、『**特別養護老人ホーム『聖母の家**』』に行きました。職員の方がとても優しく、仕事を教えてくれました。

『聖母の家』には、話し好きな人や、少しなら歩ける人が、多くいました。私は、その方々の話し相手になったりしました。

おじいさんやおばあさんが、名前を覚えてくれて、とても嬉しかったです。

色々な体験をしました。私は『聖母の家』でインターンシップをすることができて、本当に良かったと思っています。三日間、高齢者の方々と、お話しをしたり遊んだりして、すごく楽しかったです。本当にありがとうございました。



お年寄りの方々と一緒に（聖母の家）